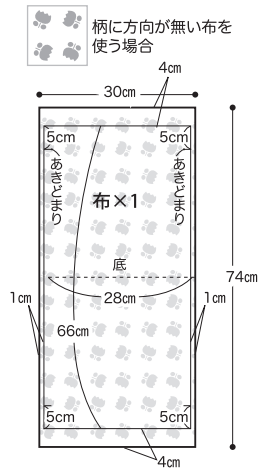


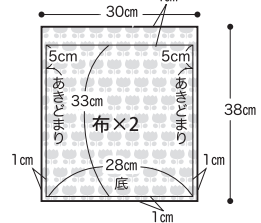
体操着袋 & おべんとう袋 & コップ袋

●体操着袋 製図

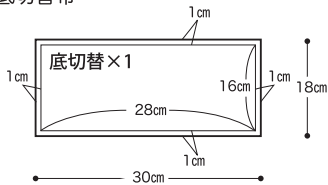
*できあがりサイズ タテ33cm×ヨコ28cm



柄に方向がある布を使う場合



●底切替布

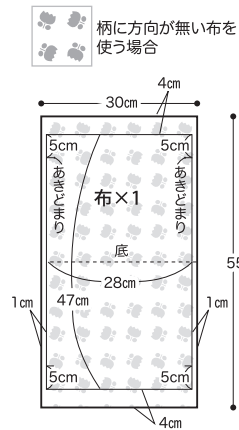


●材料

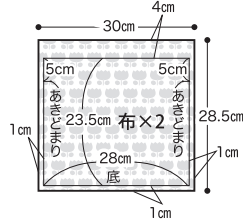
布 タテ74cm×ヨコ30cm×1枚
コード 75cm×2本
ループエンド 2ヶ
<お好みで>
底切替布 タテ18cm×ヨコ30cm×1枚

●おべんとう袋 製図

*できあがりサイズ タテ17cm×ヨコ15cm×マチ13cm



柄に方向がある布を使う場合



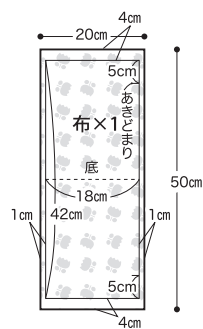
●材料

布 タテ55cm×ヨコ30cm×1枚
コード 75cm×2本
ループエンド 2ヶ

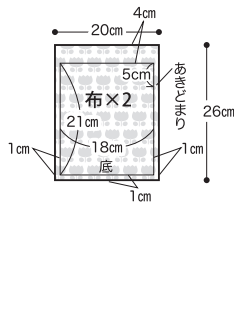
●コップ袋 製図

*できあがりサイズ タテ21cm×ヨコ18cm

柄に方向が無い布を使う場合



柄に方向がある布を使う場合



●材料

布 タテ50cm×ヨコ20cm×1枚
コード 60cm×1本
ループエンド 1ヶ

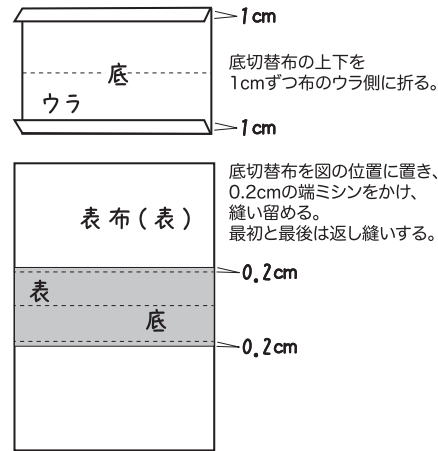
●準備

布端にジグザグミシンまたはロックミシンをかけておく。
柄に方向がある布を使う場合は作り方①の前に、レッスンバッグ(ウラ布つき)の「●準備」を参考にして、2枚の布を縫い合わせておく。

●作り方

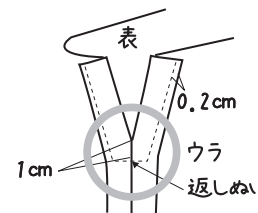
①(体操着袋のみ)

表布の表側にお好みで底切替布を縫いつける。
※つけない場合は②へ



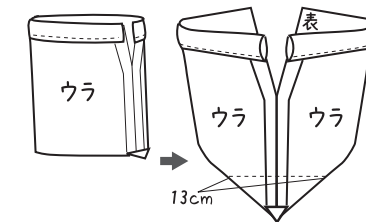
③(体操着袋・おべんとう袋・コップ袋共通)

脇の縫いしろを割ってアイロンをかけ、縫わずに残しておいたあきどまりより上の部分を図のように縫う。
あきどまりの部分は返し縫いすると丈夫に仕上がる。



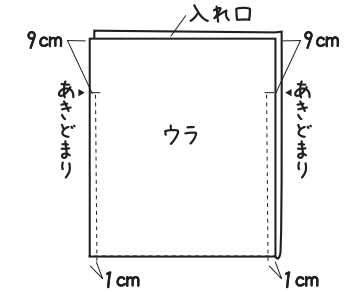
⑤(おべんとう袋のみ)

底の両端の角の部分を図のように三角につぶし、マチを縫う。最初と最後は返し縫いする。



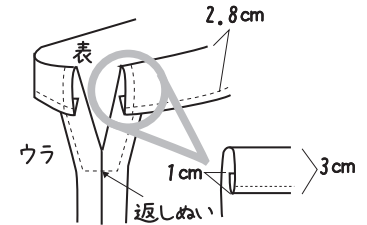
②(体操着袋・おべんとう袋・コップ袋共通)

布の表が内側になるように底の部分で二つ折りにし、底からあきどまりまで脇を縫う(コップ入れは片側のみ入れ口まで縫う)。最初と最後は返し縫いする。



④(体操着袋・おべんとう袋・コップ袋共通)

図のように入れ口の縫いしろを布のウラ側に三つ折りにして、入れ口から2.8cmのところをぐるっと一周縫う。
最初と最後は返し縫いする。



⑥(体操着袋・おべんとう袋・コップ袋共通)

ひもを通し、ループエンドをつける。

